

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月26日
 派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	車力漁協		代表者名	尾野明彦
担当者部署	車力漁業協同組合		連絡先電話番号	0173-56-2679
担当者役職	業務係長	担当者氏名	佐々木利隆	連絡先E-mail
住所	038-3301 青森県つがる市富港町清水6-5			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	つがる市	連絡先部署	つがる市役所 経済部 農林水産課	
担当者氏名	伊藤大輝	連絡先電話番号	0173-42-2111	連絡先E-mail

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和田 雅昭
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	IoT魚群探知機の活用海域への設置方法についての課題をわかりやすく解説し、提案いただけました。
アドバイザー への要望事項	また機会がありましたらよろしくをお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年2月22日	10時00分	12時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	車力漁協及び地崎の海洋		最寄駅	木造駅
	所在地	青森県つがる市及び地崎の海洋		最寄駅からの交通手段	新幹線+タクシー
	派遣形態	支援・助言 (実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	車力漁協	3 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	冬季の操業である底建網漁業において、操業の効率化に取り組みたい。1回目の支援において、IoT魚群探知機を導入することを決定し、今月 (R3.2) 評価実験を行った。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	IoT魚群探知機を活用することにより、出漁前にどの程度魚が入っているのか、網をあげることでできる海況かどうか、を視える化することで操業の効率化を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	IoT魚群探知機の設置方法、運用方法、活用方法について、アドバイザーと打ち合わせた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	海域への設置方法を決定した。1週間以内に海域に設置し、本運用を開始する予定である。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	②事業に係るシステムを構築できた 漁期終了 (R3.4) までIoT魚群探知機を運用し、データを蓄積する。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーを開催しておらず、アンケートを集計する参加人数に至らないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

